



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月10日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社長谷工コーポレーション
コード番号 1808 URL <https://www.haseko.co.jp/hc/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池上 一夫
問合せ先責任者 (役職名) IR部長 (氏名) 井上 俊宏 TEL 03-3456-5690
四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 2023年12月6日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	523,006	17.1	43,276	14.8	43,260	18.3	28,703	16.0
2023年3月期第2四半期	446,448	7.6	37,704	△9.0	36,569	△10.7	24,734	△12.6

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 41,222百万円(15.4%) 2023年3月期第2四半期 35,733百万円(11.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	105.24	—
2023年3月期第2四半期	90.01	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	1,178,565	484,597	41.1
2023年3月期	1,198,105	454,088	37.9

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 484,592百万円 2023年3月期 454,084百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	40.00	—	40.00	80.00
2024年3月期	—	40.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,080,000	5.1	88,000	△2.4	83,000	△6.0	55,500	△6.4	203.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2024年3月期2Q	300,794,397株	2023年3月期	300,794,397株
2024年3月期2Q	28,014,284株	2023年3月期	28,283,902株
2024年3月期2Q	272,728,944株	2023年3月期2Q	274,792,033株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

(注) 当社は「株式給付信託（BBT）」及び「株式給付型ESOP」制度を導入しております。信託が保有する当社株式は期末自己株式数に含めており、期中平均株式数は、当該信託が保有する株式を考慮して計算・記載しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在で入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績等は、様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項は、【添付資料】P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料はT D n e tにて同日に開示しております。また、当社ウェブサイトにて同日に掲載しております。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(四半期連結損益計算書)	
(第2四半期連結累計期間)	6
(四半期連結包括利益計算書)	
(第2四半期連結累計期間)	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11
3. 補足情報	12
(1) 個別受注実績	12
(2) 個別受注予想	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における業績は、当社における完成工事高の増加及び不動産の取扱量増加により売上高は5,230億円(前年同期比17.1%増)、不動産利益の増加により営業利益は433億円(同14.8%増)、経常利益は433億円(同18.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は287億円(同16.0%増)の増収増益となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

(単位：億円)

	建設関連事業		不動産関連事業		サービス関連事業		海外関連事業	
売上高	3,824	(+531)	568	(+126)	1,264	(+232)	4	(+4)
営業利益	314	(-4)	102	(+29)	72	(+26)	△23	(-7)

()内は前年同期比増減額

建設関連事業

建築工事では、当社の土地情報収集力や商品企画力、施工品質や工期遵守に対する姿勢、効率的な生産体制等について事業主から評価を頂いている一方、受注時採算の悪化及び資材労務費の上昇等により、当期の完成工事総利益率は低下いたしました。

当社における分譲マンション新築工事の受注は、首都圏で200戸以上の大規模物件3件を含む28件、近畿圏・東海圏で200戸以上の大規模物件2件を含む10件、合計で38件となりました。また、分譲マンション以外の工事として、賃貸住宅等5件を受注いたしました。

当社の完成工事につきましては、賃貸物件等5件を含む計35件を竣工いたしました。

当セグメントにおいては、当社における完成工事高の増加及び建築受注用地の取扱量増加により売上高は3,824億円(前年同期比16.1%増)、完成工事総利益率の低下により営業利益は314億円(同1.4%減)の増収減益となりました。

不動産関連事業

分譲マンションの新規引渡し及びその他の不動産取扱量が増加したことにより、当セグメントにおいては、売上高は568億円(前年同期比28.6%増)、営業利益は102億円(同39.0%増)の増収増益となりました。

サービス関連事業

新築マンションの販売受託における引渡戸数、大規模修繕工事・インテリアリフォームにおける修繕工事の施工量、不動産流通仲介におけるリノベーション事業の販売戸数、分譲マンション管理におけるマンション専有部及びマンション共有部の工事施工量等は増加いたしました。

当セグメントにおいては、売上高は1,264億円(前年同期比22.5%増)、営業利益は72億円(同58.0%増)の増収増益となりました。

海外関連事業

ハワイ州オアフ島において、商業施設の運営及び新規の戸建分譲事業の開発を進めております。当セグメントにおいては、商業施設の開業が間もないこともあり、売上高は4億円(前年同期は売上高0億円)、営業損失は23億円(前年同期は営業損失16億円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における連結総資産は、前連結会計年度末に比べ195億円減少し、1兆1,786億円となりました。これは主に売上債権及び販売用不動産が減少したこと等によるものであります。

連結総負債は、前連結会計年度末に比べ500億円減少し6,940億円となりました。これは主に短期借入金が減少したこと等によるものであります。

連結純資産は、前連結会計年度末に比べ305億円増加し4,846億円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したこと等によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ213億円減少し、1,871億円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、前第2四半期連結累計期間の397億円の支出超過と比較して837億円増加し、440億円の収入超過となりました。これは主に棚卸資産の減少に伴う資金増加39億円（前年同期は192億円の資金減少）及び売上債権の減少に伴う資金増加308億円（前年同期は152億円の資金増加）によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、前第2四半期連結累計期間の244億円の支出超過と比較して6億円増加し、238億円の支出超過となりました。これは主に有形及び無形固定資産の取得に伴う資金減少132億円（前年同期は147億円の資金減少）によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、前第2四半期連結累計期間の145億円の支出超過と比較して282億円減少し、427億円の支出超過となりました。これは主に借入金の調達及び返済に伴う資金減少315億円（前年同期は6億円の資金減少）によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月11日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	206,644	189,121
受取手形・完成工事未収入金等	169,150	138,375
有価証券	4,613	867
未成工事支出金等	12,061	14,348
販売用不動産	216,966	184,034
不動産事業支出金	212,591	252,592
開発用不動産等	30,315	33,737
その他	16,929	21,321
貸倒引当金	△70	△120
流動資産合計	869,199	834,274
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	98,263	109,665
機械、運搬具及び工具器具備品	11,131	11,769
土地	116,645	116,617
リース資産	1,197	1,095
建設仮勘定	18,448	5,596
その他	22	40
減価償却累計額	△34,087	△34,975
有形固定資産合計	211,618	209,807
無形固定資産		
借地権	1,896	1,896
のれん	2,184	2,082
その他	6,083	6,705
無形固定資産合計	10,163	10,683
投資その他の資産		
投資有価証券	61,218	78,834
長期貸付金	3,692	3,787
退職給付に係る資産	18,407	19,251
繰延税金資産	10,751	9,041
その他	13,856	13,683
貸倒引当金	△799	△796
投資その他の資産合計	107,124	123,801
固定資産合計	328,906	344,290
資産合計	1,198,105	1,178,565

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	93,246	88,633
電子記録債務	63,896	64,314
短期借入金	31,500	-
1年内返済予定の長期借入金	10,000	20,000
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
未払法人税等	19,152	12,744
未成工事受入金	28,631	32,397
不動産事業受入金	27,245	37,284
完成工事補償引当金	4,351	3,764
工事損失引当金	506	457
賞与引当金	5,515	5,134
役員賞与引当金	180	-
その他	74,580	52,306
流動負債合計	378,802	337,033
固定負債		
社債	100,000	100,000
長期借入金	230,000	220,000
訴訟損失引当金	2,819	3,086
株式給付引当金	4,059	4,109
役員株式給付引当金	491	433
退職給付に係る負債	1,630	1,704
繰延税金負債	17	12
その他	26,199	27,591
固定負債合計	365,215	356,935
負債合計	744,016	693,968
純資産の部		
株主資本		
資本金	57,500	57,500
資本剰余金	7,373	7,373
利益剰余金	427,878	445,477
自己株式	△37,630	△37,239
株主資本合計	455,121	473,111
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	711	4,327
為替換算調整勘定	5,241	13,668
退職給付に係る調整累計額	△6,989	△6,514
その他の包括利益累計額合計	△1,037	11,481
非支配株主持分	4	5
純資産合計	454,088	484,597
負債純資産合計	1,198,105	1,178,565

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高		
完成工事高	229,970	261,867
設計監理売上高	3,810	3,638
賃貸管理収入	42,021	44,714
不動産売上高	161,635	203,298
その他の事業収入	9,013	9,489
売上高合計	446,448	523,006
売上原価		
完成工事原価	190,729	222,247
設計監理売上原価	1,705	1,763
賃貸管理費用	32,671	34,458
不動産売上原価	142,081	177,556
その他の事業費用	7,345	7,766
売上原価合計	374,532	443,791
売上総利益		
完成工事総利益	39,240	39,620
設計監理売上総利益	2,105	1,876
賃貸管理総利益	9,350	10,256
不動産売上総利益	19,554	25,741
その他の事業総利益	1,668	1,722
売上総利益合計	71,916	79,215
販売費及び一般管理費	34,212	35,939
営業利益	37,704	43,276
営業外収益		
受取利息	40	108
受取配当金	206	250
為替差益	157	379
その他	663	722
営業外収益合計	1,066	1,459
営業外費用		
支払利息	863	1,192
持分法による投資損失	0	184
その他	1,338	99
営業外費用合計	2,202	1,475
経常利益	36,569	43,260

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
特別利益		
固定資産売却益	8	1
補助金収入	45	-
資産除去債務戻入益	-	4
特別利益合計	53	5
特別損失		
固定資産処分損	31	12
固定資産圧縮損	41	-
特別損失合計	71	12
税金等調整前四半期純利益	36,551	43,253
法人税、住民税及び事業税	11,201	13,847
法人税等調整額	616	702
法人税等合計	11,817	14,549
四半期純利益	24,733	28,704
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	1
親会社株主に帰属する四半期純利益	24,734	28,703

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	24,733	28,704
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△282	3,616
為替換算調整勘定	10,869	8,427
退職給付に係る調整額	413	475
その他の包括利益合計	11,000	12,518
四半期包括利益	35,733	41,222
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	35,734	41,221
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	1

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	36,551	43,253
減価償却費	2,972	3,531
のれん償却額	102	102
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	31	48
訴訟損失引当金の増減額 (△は減少)	△0	△0
受取利息及び受取配当金	△247	△358
支払利息	863	1,192
持分法による投資損益 (△は益)	0	184
固定資産処分損益 (△は益)	22	11
棚卸資産評価損	-	19
売上債権の増減額 (△は増加)	15,162	30,830
未成工事支出金等の増減額 (△は増加)	△2,172	△2,287
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△19,220	3,898
仕入債務の増減額 (△は減少)	△11,922	△4,234
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	1,287	3,767
預り金の増減額 (△は減少)	△31,667	△16,476
その他	△13,242	1,377
小計	△21,481	64,856
利息及び配当金の受取額	238	350
利息の支払額	△855	△1,191
法人税等の支払額	△17,589	△20,028
営業活動によるキャッシュ・フロー	△39,687	43,987
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△14,695	△13,182
有形及び無形固定資産の売却による収入	58	35
投資有価証券の取得による支出	△8,560	△10,493
投資有価証券の売却及び払戻による収入	19	296
貸付けによる支出	△7,995	△9,766
貸付金の回収による収入	6,764	9,486
敷金及び保証金の差入による支出	△462	△461
敷金及び保証金の回収による収入	496	285
その他	△59	△27
投資活動によるキャッシュ・フロー	△24,434	△23,828
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	-	△31,500
長期借入金の返済による支出	△636	-
自己株式の取得による支出	△2	△2
ローン付帯費用	△1,307	△65
配当金の支払額	△12,493	△11,104
その他	△54	△52
財務活動によるキャッシュ・フロー	△14,492	△42,723
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,766	1,306
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△76,847	△21,258
現金及び現金同等物の期首残高	264,864	208,333
現金及び現金同等物の四半期末残高	188,017	187,075

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設 関連事業	不動産 関連事業	サービス 関連事業	海外 関連事業			
売上高							
外部顧客への売上高	303,896	43,942	98,609	1	446,448	—	446,448
セグメント間の 内部売上高又は振替高	25,381	228	4,517	—	30,125	△30,125	—
計	329,277	44,169	103,126	1	476,574	△30,125	446,448
セグメント利益又は セグメント損失(△)	31,844	7,306	4,568	△1,606	42,113	△4,408	37,704

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△4,408百万円には、セグメント間取引消去△2,093百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△2,315百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設 関連事業	不動産 関連事業	サービス 関連事業	海外 関連事業			
売上高							
外部顧客への売上高	345,615	56,565	120,443	382	523,006	—	523,006
セグメント間の 内部売上高又は振替高	36,766	245	5,917	—	42,929	△42,929	—
計	382,381	56,811	126,361	382	565,934	△42,929	523,006
セグメント利益又は セグメント損失(△)	31,412	10,159	7,218	△2,271	46,518	△3,242	43,276

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△3,242百万円には、セグメント間取引消去△1,056百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△2,186百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

四半期個別受注の概況

(1) 個別受注実績

	受 注 高	
	百万円	%
2024年3月期第2四半期累計期間	203,572	25.3
2023年3月期第2四半期累計期間	162,408	14.9

(注)パーセント表示は、前年同期増減率

(参考) 受注実績内訳

〔単位：百万円〕

		2023年3月期第2四半期累計期間 (2022.4.1~2022.9.30)		2024年3月期第2四半期累計期間 (2023.4.1~2023.9.30)		比 較 増 減	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
受 建 設 工 事 等 高	民間分譲マンション	128,567	(84.9%)	159,455	(82.8%)	30,888	24.0%
	賃貸マンション・社宅等	13,707	(9.0%)	20,690	(10.8%)	6,983	50.9%
	住宅計	142,274	(93.9%)	180,145	(93.6%)	37,871	26.6%
	非住宅	2,859	(1.9%)	2,698	(1.4%)	△161	△5.6%
	その他	6,355	(4.2%)	9,658	(5.0%)	3,303	52.0%
	工事計	151,488	93.3%	192,501	94.6%	41,013	27.1%
	業務受託	3,483	2.1%	3,515	1.7%	32	0.9%
	合計	154,972	95.4%	196,016	96.3%	41,044	26.5%
	設計監理	7,436	4.6%	7,556	3.7%	120	1.6%
	合計	162,408	100.0%	203,572	100.0%	41,164	25.3%

(注)構成比の内()は、工事計に対する内訳

(2) 個別受注予想

	通 期	
	百万円	%
2024年3月期予想	500,000	3.9
2023年3月期実績	481,280	1.9

(注)パーセント表示は、前年同期増減率

〔個別受注実績及び個別受注予想に関する定性的情報等〕

当第2四半期の個別受注実績は、工事については前年同期より410億円増加し1,925億円（前年同期比27.1%増）となり、受注全体では2,036億円（同25.3%増）となりました。通期受注予想5,000億円に対し進捗は40.7%となっており、通期の受注予想については変更ありません。